

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●スプリンターズSでレッドファルクスがG I 初挑戦初制覇

10月2日(日)のスプリンターズS(G I)ではレッドファルクス(牡5歳/美浦・尾関知人厩舎)が優勝、G I 初挑戦初制覇を果たしました。

●田辺裕信騎手がJRA通算600勝を達成

10月1日(土)の4回中山7日・第11レースとしておこなわれた秋風Sではマルターズアポジーが1着となり、同馬に騎乗した田辺裕信騎手(美浦・フリー)は、史上70人目、現役では28人目となるJRA通算600勝(8331戦目)を達成しました。

●寺島良調教師がJRA初勝利をあげる

10月2日(日)の4回阪神8日・第12レースではコクスイセンが1着となり、同馬を管理する寺島良調教師(栗東)は、9月24日(土)の初出走から数えて7戦目でJRA初勝利をあげました。

●ココロノアイ、ベルカントの競走馬登録抹消

2015年チューリップ賞(G III)などの勝ち馬ココロノアイ(牝4歳/美浦・尾関知人厩舎)は、10月5日(水)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は11戦3勝で、今後は北海道浦河町の酒井牧場で繁殖馬となる予定です。2014年報知杯フィリーズレビュー(G II)などの勝ち馬ベルカント(牝5歳/栗東・角田晃一厩舎)は、10月6日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績20戦6勝・海外1戦0勝で、今後は北海道新冠町のノースヒルズで繁殖馬となる予定です。

●アドマイヤエイカン、シンハライトが故障

2015年札幌2歳S(G III)の勝ち馬アドマイヤエイカン(牡3歳/栗東・須貝尚介厩舎)は、右第3中足骨々折を発症していることが判明しました。休養期間は未定です。2016年優駿牝馬(オークス/G I)などの勝ち馬シンハライト(牝3歳/栗東・石坂正厩舎)は、左前浅屈腱炎を発症していることが判明しました。今後9か月以上の休養を要する見込みです。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●白山大賞典(金沢)でケイティブレイブが2度目の重賞制覇

白山大賞典(Jpn III、10月4日、金沢、2100m)は、2番手追走から直線半ばで抜け出した1番人気のケイティブレイブ(武豊騎手、牡3歳、父アドマイヤマックス)が、3番人気のアムールブリエに1馬身差を付けて優勝。ストロングサウザーが3着、出遅れて途中から逃げた2番人気のモンドクラッセは4着、トラキチシャチョウは5着でした。

●ヴィーナスアローが金沢で無傷の5連勝【各地の主要2歳重賞】

金沢プリンセスC(9月18日、金沢、1400m、牝馬)は、4番手を進んだヴィーナスアロー(父パイロ)がゴール前で差し切り、単勝1.3倍の支持に応えてデビュー以来の連勝を5に伸ばしています。

●10月10日の南部杯(盛岡)にコパノリッキーら豪華メンバー集結

マイルチャンピオンシップ南部杯(Jpn I、盛岡、1600m)は、距離適性からコパノリッキーが最有力、以下前2年の覇者ベストウオーリア、ホッコータルマエ、アスカノロマン、レーザーバレット、ラテンロックという序列になりそうです。

●リエノテソーロらが参戦、10月13日のエーデルワイス賞(門別)

エーデルワイス賞(Jpn III、2歳牝馬、門別、1200m)は、JRA勢では2戦2勝のリエノテソーロ、唯一ダート経験のあるアイルキャッチュー、デスティニーソング、スノーダーナツの順に有力視され、地元北海道の重賞勝ち馬ピンクドッグウッド、ハタノオヌールらにどこまで対抗できるかが見どころです。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●凱旋門賞はファウンドが快勝~マカヒキは14着

悲願達成はまたしてもありませんでした。10月2日にフランスのシャンティイ競馬場で行われたG1凱旋門賞(芝2400m)にC.ルメール騎手を背に出走したマカヒキ(栗東・友道康夫厩舎)は直線で伸びを欠いて14着に終わりました。勝ったのはアイルランドから遠征した4歳牝馬ファウンド。中国の内ラチ沿いでレースを進めると、直線で狭いところを素晴らしい瞬発力で抜け出して優勝しました。2着には今年のG1キングジョージ6世&クイーンエリザベスSの勝ち馬ハイランドリール、3着には今年のG1アスコットゴールドCの覇者オーダーオブセントジョージが入り、エイダン・オブライエン厩舎のガリレオ産駒が1~3着を占めました。良馬場の勝ちタイムは2分23秒61。1986年のG1仏ダービーでベーリングが記録した2分24秒10を30年ぶりに更新するコースレコードです。勝ったファウンドはこれで19戦6勝。前走の愛チャンピオンSまでG1で5戦続けて2着に敗れていましたが、欧州最高峰のレースで見事に栄冠を手に入れました。G1は一昨年のマルセルブーサク賞(芝1600m)、昨年のブリーダーズC・ターフ(芝1200m)に続く3勝目です。